

2022年6月29日

損害保険ジャパン株式会社

SOMPO リスクマネジメント株式会社

通信機能付きドライブレコーダーを活用した事業者向け事故防止サービス  
「スマイリングロード」のリニューアル  
～すべての事業者の持続可能な事故防止活動を支援～

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：白川 儀一、以下「損保ジャパン」）とSOMPO リスクマネジメント株式会社（代表取締役社長：桜井 淳一、以下「SOMPO リスク」）は、通信機能付きドライブレコーダーを活用した事業者向け事故防止サービス「スマイリングロード」を全面的に刷新し、2022年7月から提供開始します。全面的に刷新した「スマイリングロード」のドライブレコーダー（以下「端末」）と、事業者の事故防止活動を支援する新たな機能により、さらなる安心・安全をお客さまへ提供するとともにお客さまの体験価値向上を目指します。

【サービスロゴ】



スマイリングロード

## 1. 背景・目的

損保ジャパンは、2015年3月に、日本国内の損害保険会社で初めて通信機能付きドライブレコーダーを活用した事業者向け事故防止サービス「スマイリングロード」の提供を開始しました。「見える・わかる・ほめる」のサービスコンセプトや、「うっかり運転検知機能」※などが評価され、累計で、約2,300社・12.5万台超（2022年4月末時点）のご契約をいただいています。また、導入初年度に全体で約10%の事故削減効果が発現するなど、リリース以来、事故削減という事業者が抱える経営課題の解決と事故のない社会の実現に寄与しています。

今回、多様化するお客さまからのニーズに対応するため、端末を刷新するとともに、ドライバーへの効果的・効率的な指導を支援する新たな機能を実装することで、さらなる安心・安全の提供と、事故が起こらない社会づくりに貢献します。

※ 「うっかり運転検知機能」は、端末のGPSデータと地図データを組み合わせることで、ドライバーが無意識に行っている交通規則違反（一時不停止／踏切不停止／通行禁止箇所進入／最高速度オーバー）の可能性を見える化できる機能です。

## 2. 新端末の機能とサービス概要

### (1) 端末の刷新

フルハイビジョンの高精細な映像記録はもちろんのこと、端末に運転免許証をかざすことでドライバーを認証します。複数のドライバーが共用する車両であっても、ドライバー情報と走行データを自動的に連携することで、事業者の運行管理者（以下「管理者」）はドライバーごとの運転の傾向を把握し、効果的な指導に役立てることが可能です。

また、端末と同様にフルハイビジョンを備えたインカメラおよびリアカメラを、オプションで追加することが可能です。オプションでインカメラを設置する場合には、「居眠り」「わき見運転」「携帯電話通話使用」を検知し、危険運転アラートとしてお知らせすることが可能です。

#### 【端末、インカメラ、リアカメライメージ】



#### 【ドライバー認証イメージ】



### (2) 新端末で提供する機能・サービス

お客さまの目線に立った先進的な端末に加えて、「管理者用WEBサイト」および「ドライバーマイページ（WEB・アプリ）」を全面的に刷新しました。

管理者はドライバーごとの運転特性や指導ポイントを客観的に把握し、動画を活用した効果的・効率的な安全運転指導に役立てることが可能です。

【主な機能・サービス一覧】

	機能・サービス	概要
運転前	運転免許証によるドライバー認証	運転免許証を端末にかざすことで、ドライバー認証が可能です。運転免許証のデータからドライバーを特定し、走行データとの紐づけを行います。
	クイック起動	車両エンジンOFF後、端末の内蔵電池残量がある場合は、再びエンジンONになった際に、端末が約5秒で録画を開始します。
運転中	リクエスト動画機能	管理者用WEBサイトから特定のシーン・時間を指定して、SDカード内に記録されている動画を取得することができます。 (注) リクエスト可能な回数には制限があります。
	動態管理機能	管理者用WEBサイトでドライバーの位置情報や走行軌跡を確認できます。1つの地図画面で複数台車両の位置情報を確認することができます。
	うっかり運転検知	ドライバーが「無意識」に行っている「交通規則違反」の可能性を、管理者用WEBサイトで確認できます。
	危険運転アラート	以下内容を検知した場合は、管理者にメールで通知します。 【端末カメラ】 急加速／急減速／急ハンドル／長時間運転／前方車間アラート／車線逸脱アラート／前方車両発進アラート／速度超過 【インカメラ（オプション品）】 居眠り／わき見運転／携帯電話通話使用
	事故時の緊急通報	端末が強い衝撃を検知した場合、またはドライバーが緊急通報ボタンを押下した場合に、管理者用WEBサイトで設定した連絡先へ緊急通知メールを送信します。管理者はメールからワンクリックで、動画と位置情報を確認することができます。
	事故時のコールセンター連携	緊急通知メールを受け取った管理者は、損保ジャパン事故サポートセンターや代理店に事故時の動画を連携することができます。（損保ジャパンの自動車保険契約者のみ対象）
	エンジンOFF後の動画録画・送信	事故により車両のエンジンがOFFとなった場合でも、一定時間、衝撃を検知した場合に端末が録画を開始します。また、一定時間内は通信も可能です。
運転後	運転診断	「加速・減速・ハンドリング・エコ・速度・運転時間」の6つの軸で運転を診断し、これらを総合した点数を表示します。
	ランキングギフト	運転診断結果の全国ランキング上位者に対してプチギフトが贈られます。
	運行情報出力機能	車両・ドライバーごとに、運転スコア・走行距離・出発到着地点などを日次・月次で出力できます。
	プレゼント応募	ドライバーは、安全運転で貯めたマイルを利用して、プレゼントが当たる抽選に応募できます。
	安全運転表彰制度支援	管理者が、ドライバーや部門の安全運転に対する取組みを表彰する制度をサポートします。安全運転に取り組んだドライバーや部門を管理者が登録することで、年2回（3月・9月）、表彰状と記念品が贈られます。（事前の利用登録が必要です。）
	危険運転レポート	危険運転として登録された情報を「通常形式」「振返り形式」「危険予測活動形式」の3種類のPDFファイルから選択してダウンロードできます。

## 【管理者用WEBサイト画面イメージ】



※画面は開発中のものです。

### (3) サービス対象

スマイリングロードは「保険」ではなく事業者向けの「サービス」であるため、損保ジャパン以外の自動車保険にご加入の事業者を含め、すべての法人・個人事業主に加入いただくことが可能です。損保ジャパンは事故防止に取り組むすべての事業者を支援します。

### (4) サービス利用料

端末1台あたり月々1,200円(税込)。

オプション品(インカメラ・リアカメラ)は1台あたり月々各200円(税込)。

## 3. 提供開始時期

2022年7月1日からサービス販売開始。(端末は順次発送)

## 4. 今後の展開

損保ジャパンおよびSOMPOリスクは今後も、事故が起こらない社会づくりに貢献するとともに、高品質な事故対応を行うことで、安心・安全な社会を構築するための一助となることを目指します。

以上